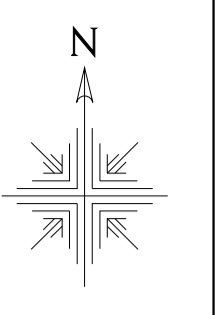
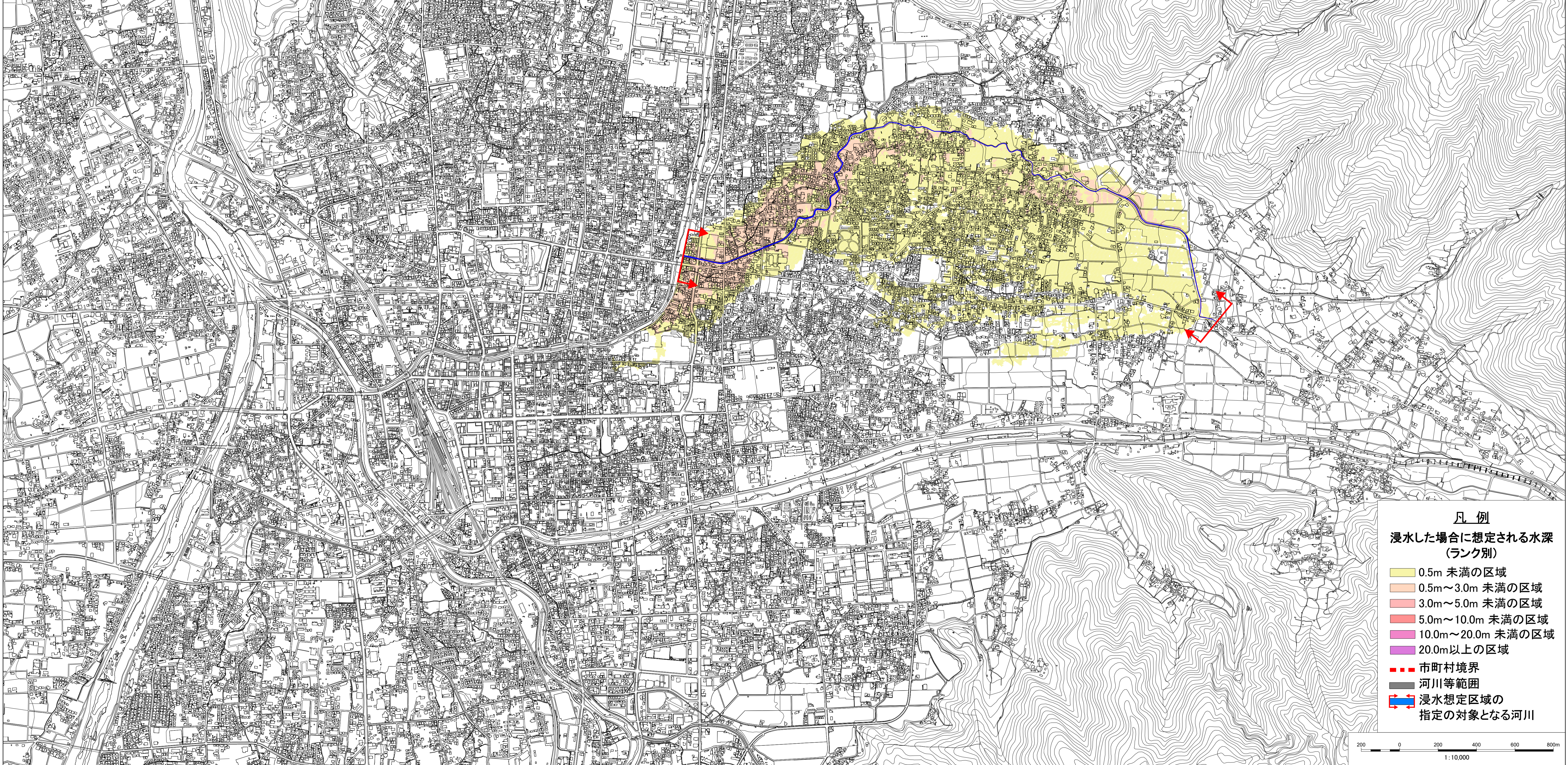


信濃川水系湯川 洪水浸水想定区域図（計画規模）



- 1 説明文
- (1) この図は信濃川水系湯川の県管理区間について、水防法の規定により定められた計画降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の湯川に対して、計画規模（年超過確率1/100）に伴う洪水により湯川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、支派川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

- 2 基本事項
- (1) 作成主体 長野県
 - (2) 公表年月日 令和 4年 4月 22日
 - (3) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
 - (4) 対象となる河川 信濃川水系湯川
 - (5) 指定の前提となる降雨 湯川流域全体90mm/24hrの降雨を想定
 - (6) 関係市町村 松本市
 - (7) その他の計算条件等 氾濫区域を5mメッシュに分割して、それを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は国土地理院が整備した5m標高モデルを使用しているため、微地形による影響が表せていない場合があります。



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m 未満の区域
- 0.5m～3.0m 未満の区域
- 3.0m～5.0m 未満の区域
- 5.0m～10.0m 未満の区域
- 10.0m～20.0m 未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町村境界

--- 河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象となる河川

